

# 礼拝式次第

2022. 7. 24. 聖霊降臨後第7主日(緑)

司式：笠原光見

説教：李正雨

讃美歌	172 番【つくり主を】
み名による祝福	司) 父と子と聖霊のみ名によって。 会) アーメン
罪の告白	司) 父なる全能の神よ。 全員) 私たちは生まれながら罪深く、けがれに満ち、思いとことばと行いとによって、多くの罪を犯しました。私たちはみ前に罪をざんげし、父なる神の限りないあわれみにより頼みます。 司) あわれみ深い神よ。 全員) み子イエス・キリストのゆえに、すべての罪をゆるしてください。聖霊によって、主と主のみ旨についてのまことの知識を与え、また主のみことばへの従順な心を私たちに与えてください。
ゆるしの言葉	司) 天の父、全能の神は、私たちを憐み、私たちのためにその独り子を死に渡し、これによって、すべての罪をゆるしてくださいました。また、み名を信じるものには、神の子となる資格を与え、聖霊を注いでくださいます。信じて洗礼を受ける者は救われます。主よ、私たちすべての者に、この恵みをお与えください。 全員) アーメン
聖書朗読	ルカによる福音書 11：1～13 / 新約 127 ページ
説教	主の祈りとは何ですか / 李正雨師
信仰告白 (使徒信条)	天地の造り主、全能の父である神を、私は信じます。そのひとり子、私たちの主イエス・キリストを私は信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちから復活し、天にのぼられました。そして全能の父である神の右に座し、そこから来て、生きている人と死んだ人とをさばかれます。聖霊を私は信じます。また聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン
祈りのとき	(しばらくの時、皆様それぞれの心にある祈りを神さまに注ぎだしましょう)
主の祈り	天にましますわれらの父よ、願わくはみ名をあがめさせたまえ。み国を来らせたまえ。み心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日ごとの糧を今日も与えたまえ。われらに罪を犯すものを、われらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。われらを試みに会わせず、悪より救い出したまえ。国と力と栄とは、限りなくなんじのものなればなり。アーメン

祝福	<p>司) 主があなたを祝福し、あなたを守られます。  主がみ顔をもってあなたを照らし、あなたを恵まれます。  主がみ顔をあなたに向け、あなたに平安を賜わります。  父と子と聖霊のみ名によって  全員) アーメン</p>
讃美歌	416 番【わがゆく道】

讃美歌 172 番【つくり主を】	讃美歌 416 番【わがゆく道】
<p>1. つくりぬしを ほめたたえまつれ、  わが心よ 主をたたえまつれ。  もろびと 琴をならして ほめうたをうたえ。</p> <p>2. つばさひろげ われらをはぐくみ  世を続べたもう 主をたたえまつれ。  すべては 主のみ手にあり いかで忘るべき。</p> <p>3. 世のたびじを つねに守りたもう  救いぬしを ほめたたえまつれ。  つばさの 蔭につつまれ 悲しみ消えさる。</p> <p>4. ふかき恵み あめと降りそそぐ  恵みの主を ほめたたえまつれ。  ちからと 愛のみわざは つねに新たなり。</p> <p>5. すべてのもの 主をたたえまつれ、  生けるものよ 来たりてあがめよ。  民らよ 声をあわせて 主をたたえまつれ。  アーメン</p>	<p>1. わがゆくみち いついかに  なるべきかは つゆ知らねど  主はみこころ なしたまわん。  (おりかえし)  そなえたもう 主の道を  ふみて行かん ひとすじに。</p> <p>2. わがこころよ 強くあれ  ひとは変わり 世はうつれど  主はみこころ なしたまわん。  (おりかえし)</p> <p>3. あら海をも うちひらき  すなはらにも マナをふらせ  主はみこころ なしたまわん。  (おりかえし)</p>